

提出
順番

No.
2

令和 3 年 2 月 25 日
午前・午後 3 時 43 分受領

令和 3 年 2 月 25 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 内山 美穂子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
困難な時代こそ職員力を。多様な人材の確保とさらなる育成について	<p>社会経済状況が大きく変化し、地域の課題も複雑多様化する中、本町職員の皆さんは、限られた人員で増大する業務に日々奮闘されていると思います。また、今後においても、ポストコロナを見据えた社会情勢の変化に対応するため、法令遵守や公平・公正な業務執行はもとより、自ら地域の課題を見出して政策に反映する能力も求められていると認識しています。</p> <p>町は平成 20 年に「幕別町人材育成基本方針」を策定しました。この方針は町政の組織運営の根幹をなすものと考えますが、策定から 12 年以上が経過し、労働に関する環境の変化や新たな課題が生じています。この間どのような活用をされてきたのでしょうか。</p> <p>人材育成は即効性のあるものではありませんが、町の将来を左右するのは人の力であり、困難な時こそ一人ひとりの真価が問われます。職員がその能力を最大限発揮し自信と誇りを持ち一丸となって業務を遂行できるよう、職場の風土づくり、そして人事マネジメントを行っていただきたいと考えることから以下について伺います。</p> <p>① 基本方針をどう活用してきたか。</p> <p>② 基本方針策定以降の人材育成に関わる制度の大きな変更・変化にどのように対応してきたか。多様な人材を確保するための取組は。</p> <p>③ 人材育成の方向と具体策は。今後改定する考えは。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。